

平成22年4月16日(金)
国土交通省 関東地方整備局
利根川ダム統合管理事務所

記者発表資料

利根川上流6ダムが満水となりました

首都圏の水源である利根川上流6ダム(矢木沢ダム、奈良俣ダム、藤原ダム、相俣ダム、^{そのはら}菌原ダム、^{くさき}草木ダム)の貯水量が、融雪水等を貯留することにより、平年より早い4月16日0時に満水となりました。6ダム合計貯水容量3億1,310万m³です。

また、下久保^{しもくぼ}ダムは、4月16日0時現在、貯水率92%と平年より多い貯水量となっています。

この結果、東京都を始め首都圏の1都5県(千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県)の水源となっている利根川上流8ダムの合計貯水量は4億3,544万m³が確保されている状況です。

利根川沿川は、今後、農業用水を始めとする水需要が増大していく時期となります。当事務所では、引き続き関係機関と連携し、きめ細かいダム運用を行って参ります。

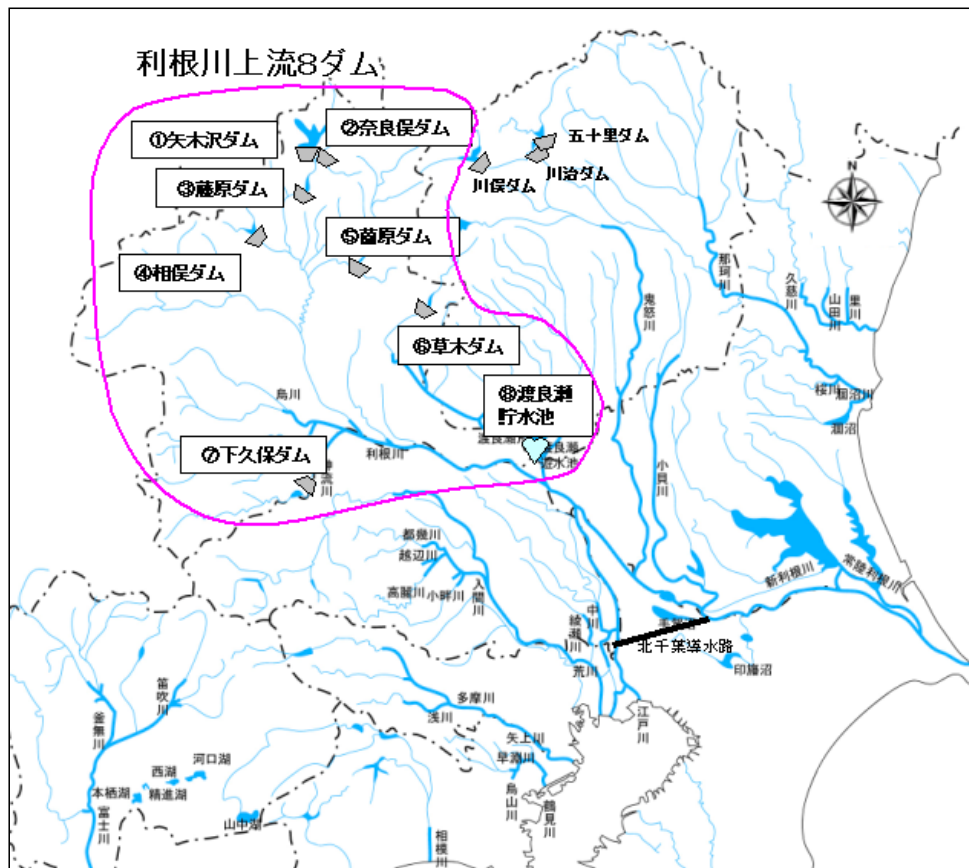
限りある貴重な水資源の有効利用と、日頃からの節水にご協力をお願いいたします。

発表記者クラブ	
竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会
刀水記者クラブ	

問い合わせ先	
国土交通省 関東地方整備局 利根川ダム統合管理事務所	
〒371-0846	前橋市元総社町593-1
副所長(技術)	佐藤 勝
広域水管理課長	吉澤 拓実
電話(代表)	027-251-2021
広域水管理課	027-251-2271

利根川上流ダム群の貯水量(平成22年4月16日0時現在)

ダム名	有効貯水容量	平成22年4月16日0時現在	
		貯水量	貯水率
①矢木沢ダム	1億1,550万m ³	1億1,522万m ³	100%
②奈良俣ダム	8,500万m ³	8,484万m ³	100%
③藤原ダム	3,101万m ³	2,983万m ³	96%
④相俣ダム	2,000万m ³	1,985万m ³	99%
⑤藪原ダム	1,322万m ³	1,316万m ³	100%
⑥草木ダム	5,050万m ³	5,020万m ³	99%
6ダム計	3億1,523万m ³	3億1,310万m ³	99%
⑦下久保ダム	1億2,000万m ³	1億1,039万m ³	92%
⑧渡良瀬貯水池	2,640万m ³	1,195万m ³	45%
8ダム計	4億6,163万m ³	4億3,544万m ³	94%



利根川上流8ダム位置図

利根川ダム統合管理事務所では、利根川上流ダム群の状況等について情報提供サービスを行っています。ご利用下さい。

- インターネットホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonedamu/>
ダム情報、ダムLIVE情報、降水量・水位LIVE情報、雨量・積雪・降雪情報

【参考資料】

1. ダム群の状況

利根川上流6ダムは平年より早い満水となりましたが、これからは水需要の多い時期になることから、今後の降水量によっては、ダムの貯水量が著しく低下していく可能性もあります。利根川上流8ダムは、効果を最大限に発揮するよう、一元的にコントロールする「統合管理」を行っており、当事務所では、引き続き関係機関と連携し、きめ細かいダム運用を行って参ります。

なお、神流川の下久保ダムでは、2・3月の平年より多い降水量により、貯水量は1億1,039万m³(貯水率92%)まで回復しています。

渡良瀬貯水池は、干し上げ後の貯水に努めており、貯水量は1,195万m³(貯水率45%)に回復しています。

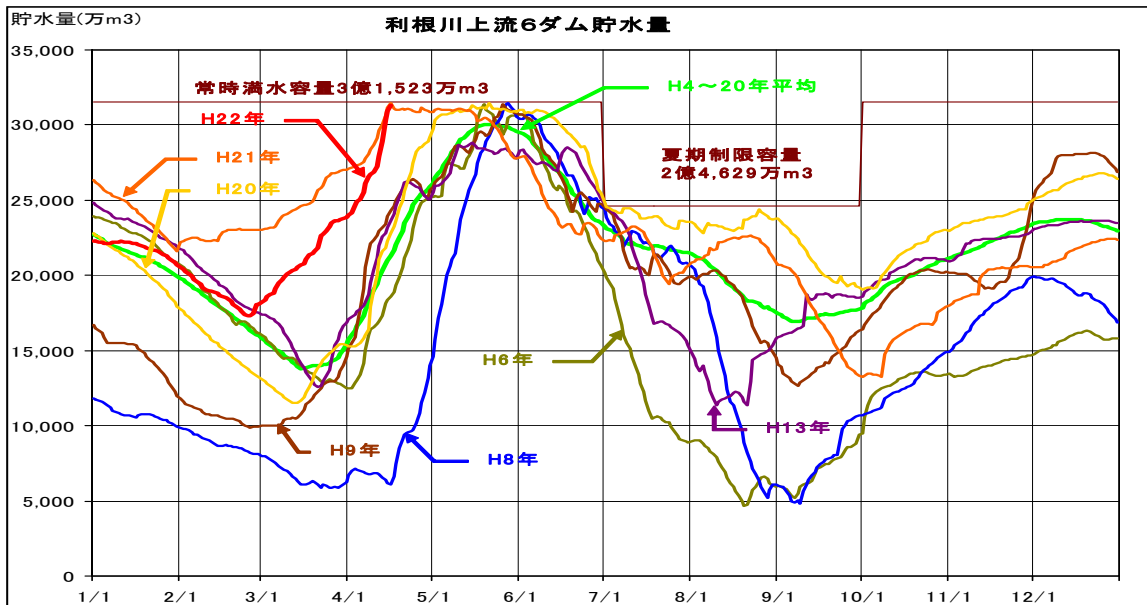


図-1 利根川上流6ダム貯水量図

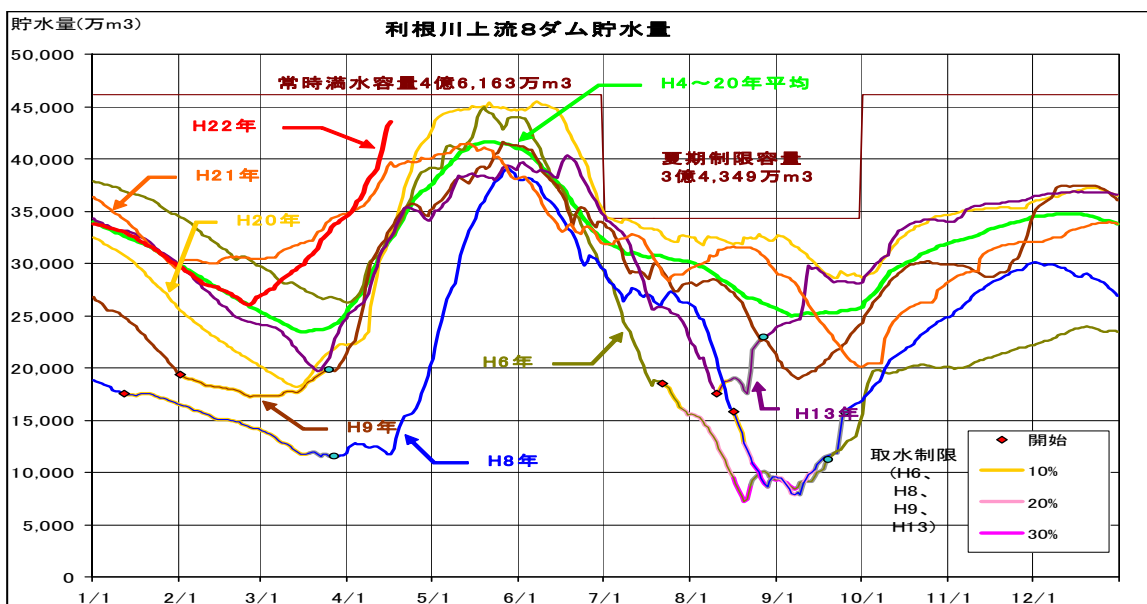


図-2 利根川上流8ダム貯水量図

2. 降水量の状況

栗橋上流域平均降水量の月合計値は、1月は29mm(平年の66%) 2月は72mm(平年の157%)、3月は119mm(平年の180%)と2・3月の降水量が平年より多くなっています。また、4月は15日までに58mm(4月合計平年の65%)の降水量となっています。

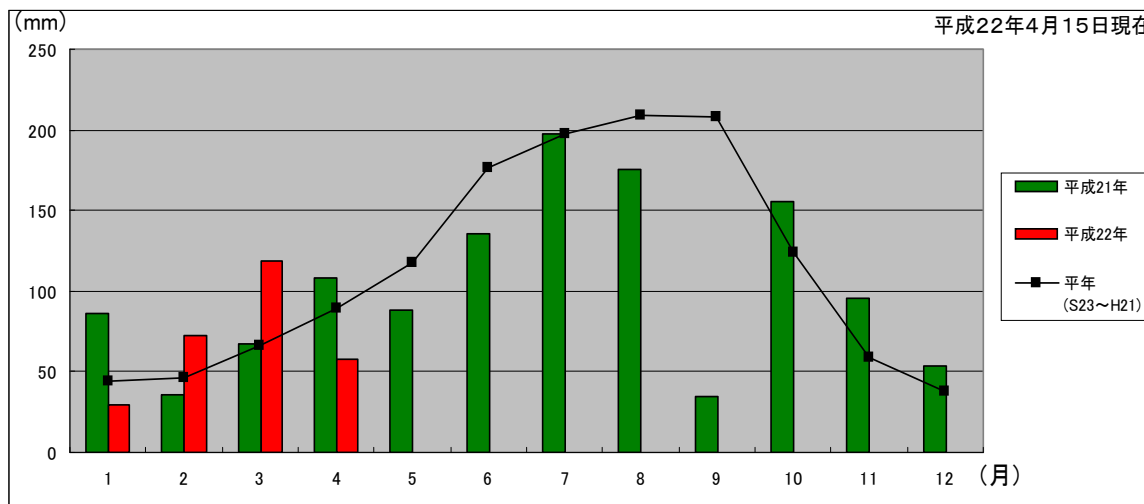


図-3 栗橋上流域平均降水量(月計)

	単位(mm)												合計	摘要
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
昭和62年	22	33	62	14	89	91	204	186	252	73	39	26	1,091	利根川夏湯水
平成2年	31	66	71	119	58	74	118	193	326	143	183	31	1,413	〃
平成6年	27	50	52	23	139	107	104	153	346	87	26	29	1,143	〃
平成8年	26	36	70	48	98	117	155	78	217	80	55	23	1,003	利根川冬夏湯水
平成9年	33	33	59	74	179	173	170	167	206	14	94	20	1,222	利根川冬湯水
平成13年	79	35	75	23	136	176	116	366	321	173	46	23	1,569	利根川夏湯水
平成21年	86	36	67	108	88	135	198	175	35	155	96	54	1,233	
平年比	195	78	102	121	75	77	101	84	17	125	163	142	90	
平年 (S23~H21)	44	46	66	89	118	176	197	209	208	124	59	38	1,374	
平成22年	29	72	119	58									278	
平年比	66	157	180	65									20	

平成22年4月15日まで

※ 利根川取水制限実施月(一時緩和含む)

※ 栗橋上流域面積 8,588km²

表-1 栗橋上流域平均降水量(月計)

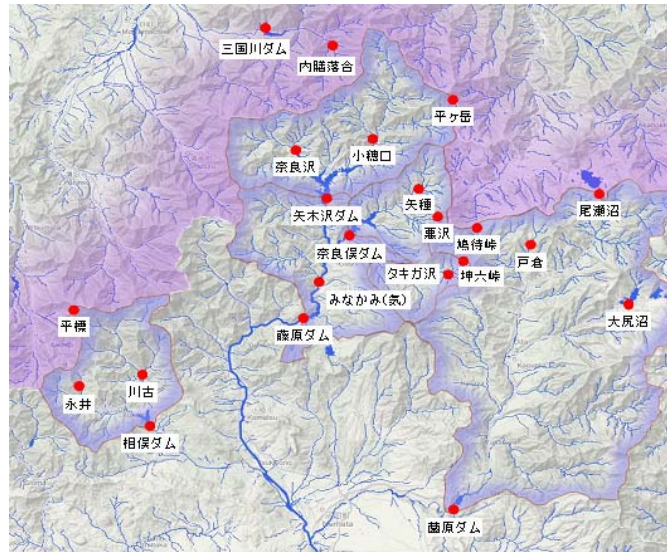
3. 利根川上流域の積雪状況

今冬の積雪は、ほぼ平年並みでしたが、早い融雪が始まっています。

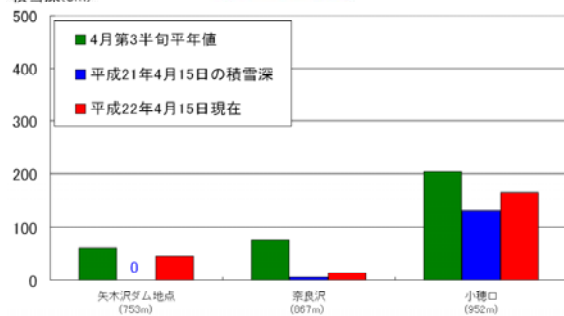
(1) 各観測所の現在の積雪状況

標高の低い観測所では、消雪箇所が多くなっており、平年をやや下回る積雪深となっています。

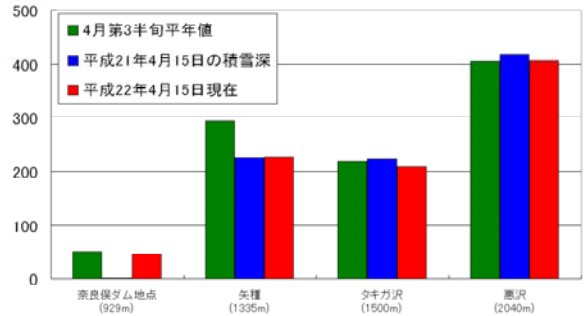
積雪観測所位置図



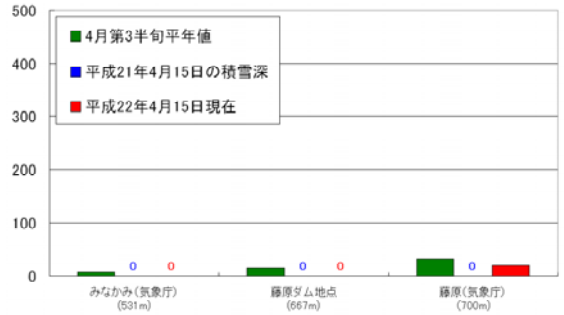
積雪深(cm) 矢木沢ダム関連



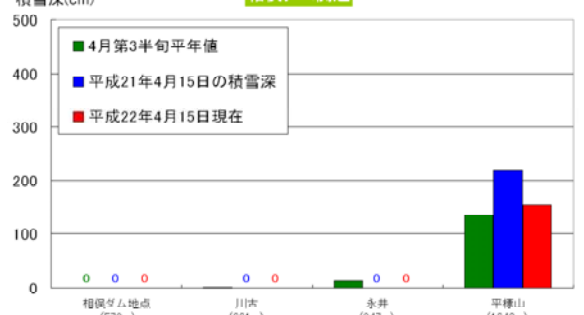
積雪深(cm) 奈良俣ダム関連



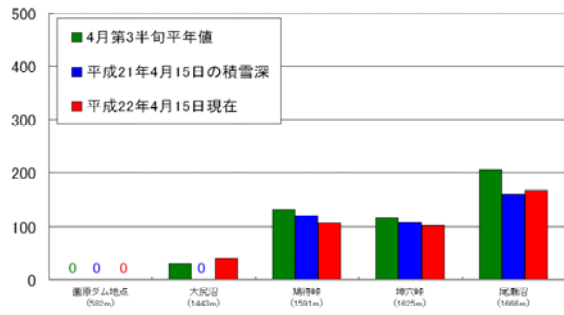
積雪深(cm) 藤原ダム関連



積雪深(cm) 相模ダム関連



積雪深(cm) 苗原ダム関連



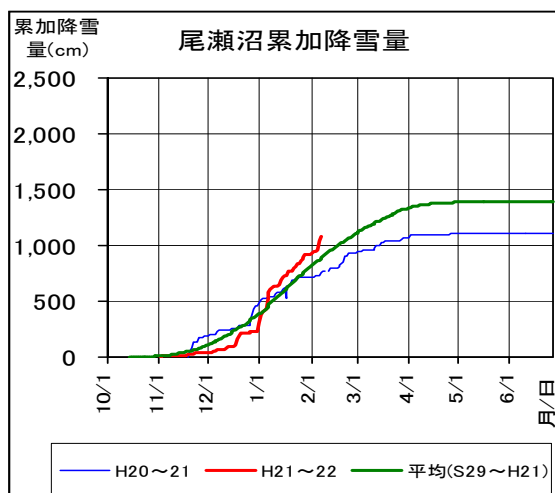
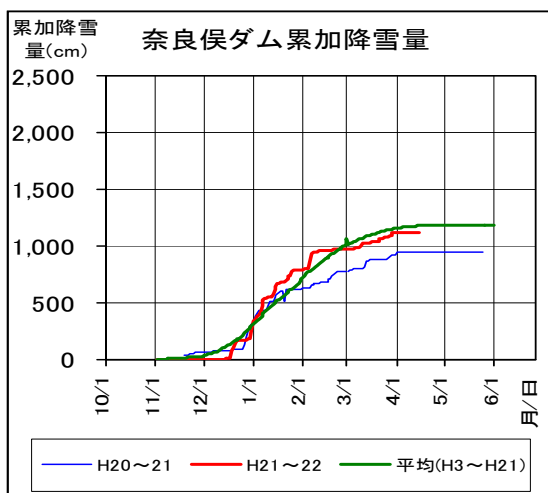
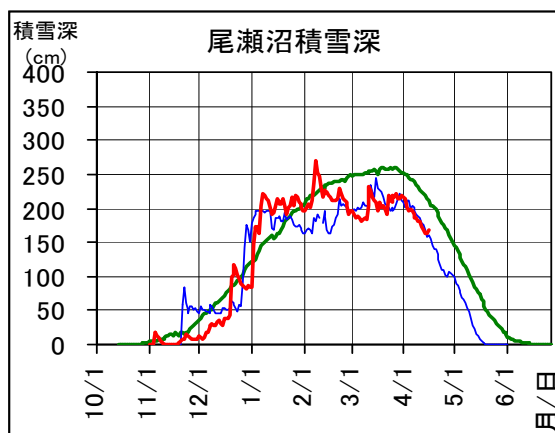
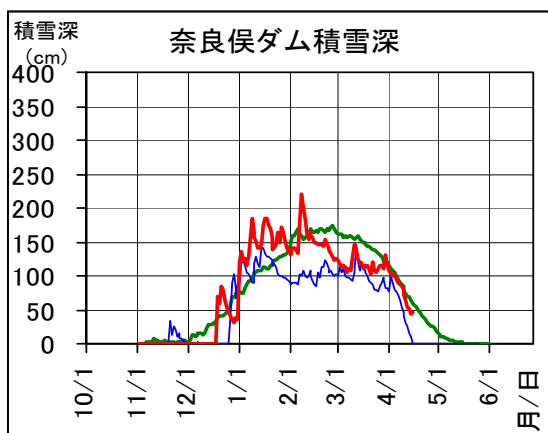
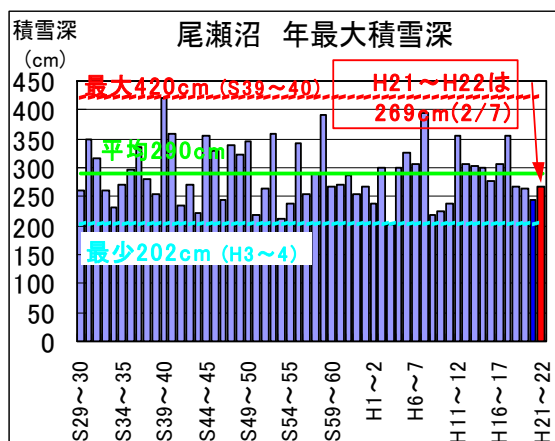
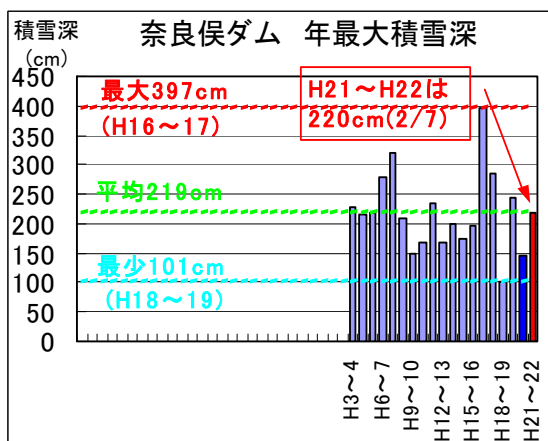
(2) 奈良俣ダム地点及び尾瀬沼地点の積雪状況

今冬の積雪状況は、以下のようになっています。

平成22年4月15日9時現在の奈良俣ダム地点の積雪深は45cm(平年の82%)、尾瀬沼地点では167cm(平年の81%)となっています。

観測所名	時 点	積雪深	今期最大積雪深	累加降雪量
奈良俣ダム (標高929m)	平成22年4月15日9時現在	45cm	220cm(2/7)	1,119cm
	H3~H21の4月第3半旬末平均値	55cm		1,174cm
尾 瀬 沼 (標高1666m)	平成22年4月15日9時現在	167cm	269cm(2/7)	—
	S29~H21の4月第3半旬末平均値	205cm		1,369cm

※尾瀬沼の日降雪量は2月7日から2月11日まで欠測でした。



□ 各ダム状況写真(4月15日現在)

矢木沢ダム



奈良俣ダム



藤原ダム



相俣ダム



菌原ダム



草木ダム



下久保ダム

